

市政の発展に尽くされた 4名を表彰

令和3年度 市政功労者



さとう てつしろう
佐藤 徹志郎 さん (84 歳)

自治功労者

永年にわたり、旧産炭地域である朝日町会において町内会長をはじめ、地域の代表として多くの要職を歴任し、行政と地域住民の架け橋としてコミュニティの維持と発展に力を注がれるとともに、朝日地区をはじめ東部丘陵地域全体の魅力を市内外に発信するため、多くの方々と連携しイベントの開催など、地域振興にも尽力されました。



にしやまさる
西屋 勝 さん (73 歳)

自治功労者

永年にわたり、岩見沢市固定資産評価審査委員会委員を務められ、固定資産評価に関して、中立的、専門的立場から公正適正な審議を行い、固定資産税における課税の公平性の確保に貢献されるとともに、円滑な審査会運営にも力を注がれ、地方自治の発展に尽力されました。



ひらの こうきち
平野 孝吉 さん (73 歳)

自治功労者

永年にわたり、岩見沢市固定資産評価審査委員会委員を務められ、固定資産評価に関して、中立的、専門的立場から公正適正な審議を行い、固定資産税における課税の公平性の確保に貢献されるとともに、円滑な審査会運営にも力を注がれ、地方自治の発展に尽力されました。



かなやま ひであき
金山 英昭 さん (68 歳)

自治功労者

永年にわたり、岩見沢市固定資産評価審査委員会委員を務められ、固定資産評価に関して、中立的、専門的立場から公正適正な審議を行い、固定資産税における課税の公平性の確保に貢献されるとともに、円滑な審査会運営にも力を注がれ、地方自治の発展に尽力されました。

市は、11月25日(木)、永年にわたり市政の各分野でご活躍された功績をたたえ、4名の方に表彰状と功労章を贈呈します。

問合先 秘書課